

平成11年度配合飼料産業調査の概要

平成12年11月
農林水産省
畜産局流通飼料課

I 配合飼料製造企業調査

(1) 経営指標

ア 飼料部門総資産額規模別階層区分

配合飼料製造企業には飼料製造部門以外に畜産物販売、食品加工のウエイトが高い企業も多くある。このため、各企業の経営・事業の分析を行うに当たり、各企業の総資産額をそのまま用いることは適当でないので、各企業の総資産額に飼料製造・販売高（受託加工賃を含む）の比率（飼料製造・販売高÷売上高）を乗じて得た額（「飼料部門総資産額」という）を用い8階層に区分した。階層ごとの企業数は下表のとおりである。

飼料部門総資産額規模別企業数

階層区分	企業数	(%)
5億円未満	20	23.0
5～10億円未満	10	11.5
10～15億円未満	13	14.9
15～30億円未満	5	5.7
30～50億円未満	12	13.8
50～100億円未満	13	14.9
100～200億円未満	6	6.9
200億円以上	8	9.2
計	87	100.0

有効回答87企業の飼料部門総資産額規模別分布は、15～30億円未満層の5企業（5.7%）を中心に2分しており、15億円未満層は43企業（49.4%）、30億円以上層は39企業（44.8%）である。

表1-1 飼料部門総資産額規模別、経営指標（総数）

(単位：百万円)

総資産額（億円）	5億円未満	5～10	10～15	15～30	30～50	50～100	100～200	200億円以上	計又は平均
企業数	23.2	11.5	14.9	5.7	13.8	14.9	6.9	9.1	100.0
7. 営業損益	④ 441 ④(100)	⑩ 108 ⑩(119)	⑫ 375 ⑫(274)	⑤ 548 ⑤(181)	② 1,105 ②(1,065)	③ 3,677 ③(1,538)	⑧ 18,897 ⑧(1,470)	⑥ 8,693 ⑥(6,815)	⑨ 33,844 ⑨(11,562)
1. 経常利益	④ 460 ④(180)	⑩ △74 ⑩(34)	⑫ 649 ⑫(332)	⑤ 872 ⑤(124)	② 826 ②(806)	③ 3,861 ③(1,945)	⑧ 20,221 ⑧(1,612)	⑥ 9,433 ⑥(7,406)	⑨ 36,248 ⑨(12,439)
9. 当期純利益	④ 379 ④(151)	⑩ 69 ⑩(28)	⑫ 514 ⑫(258)	⑤ 67 ⑤(21)	② 351 ②(346)	③ △1,945 ③(△35)	⑧ 4,904 ⑧(16)	⑥ 362 ⑥(461)	⑨ 4,701 ⑨(1,246)
1. 資本金	④ 1,453 ④(609)	⑩ 2,545 ⑩(722)	⑫ 11,223 ⑫(1,324)	⑤ 2,923 ⑤(763)	② 4,585 ②(4,395)	③ 21,005 ③(9,237)	⑧ 57,224 ⑧(6,907)	⑥ 35,844 ⑥(27,099)	⑨ 136,802 ⑨(51,056)
7. 純資産額	④ 3,399 ④(1,519)	⑩ 9,634 ⑩(1,711)	⑫ 36,532 ⑫(5,733)	⑤ 4,906 ⑤(1,404)	② 10,885 ②(10,309)	③ 79,532 ③(28,974)	⑧ 268,581 ⑧(31,184)	⑥ 103,385 ⑥(80,773)	⑨ 516,854 ⑨(161,607)
9. 総資産額	④ 11,952 ④(3,822)	⑩ 38,802 ⑩(6,769)	⑫ 89,790 ⑫(15,903)	⑤ 55,247 ⑤(10,620)	② 51,352 ②(46,942)	③ 187,489 ③(86,351)	⑧ 600,372 ⑧(86,773)	⑥ 319,750 ⑥(244,754)	⑨ 1,354,754 ⑨(501,894)
売上高 A (a+b+c+d)	35,164	42,509	121,472	47,947	109,817	343,665	808,537	555,658	2,064,769
飼料製造・販売等 a	12,122	13,133	28,031	10,395	103,680	216,706	173,156	420,194	977,417
飼料製造・販売 b	9,467	11,137	26,551	9,258	100,064	210,324	170,992	410,493	948,286
受託加工費 c	2,655	1,996	1,480	1,137	3,616	6,382	2,164	9,701	29,131
畜産物販売 d	10,913	16,280	12,054	25,503	286	38,909	133,772	16,016	253,733
食品加工 c	-	9,429	78,372	6,581	134	81,835	431,338	12,686	620,375
その他 d	10,913	16,280	12,054	25,503	286	38,909	133,772	16,016	253,733
配・混合飼料生産量 (トン) e	225,870	282,892	710,141	280,821	2,687,627	5,387,538	3,677,689	10,932,094	24,184,672
従業員数 f	461	668	1,106	675	814	3,132	6,151	3,468	16,475
うち飼料部門 g	251	166	288	101	753	1,518	1,012	2,454	6,543
飼料部門従業員1人当たり 飼料販売高(a/g)	48	79	97	103	138	143	171	171	149
飼料部門従業員1人当たり 配・混合飼料生産量(e/g)	900	1,704	2,466	2,780	3,569	3,549	3,634	4,455	3,696
従業員1人当たり 売上高(A/f)	76	64	110	71	135	110	131	160	125

(注) 1 総資産額の階層別の額は、各企業毎に調査票に記載された総資産額に、(飼料製造・販売等÷売上高)の比率を乗じて得た額で区分した。
2 ア、イ、ウ、エ、オ、カの項目については、各企業毎に注1と同じ比率(P)を乗じて得た数値を合計して、下段に()書きで記入した。マル数字は回答企業数である。
3 「企業数」の上段は、「計」を100%とした場合の構成比である。
4 従業員数及び飼料部門従業員数は、臨時・下請け従業員数を除く人数である。

イ 売上高

配合飼料製造企業の総売上高は、2兆648億円（前年度2兆1,541億円）であるが、うち飼料製造・販売等は9,774億円（前年度1兆682億円）でもっとも多く、次いで食品加工の6,204億円（前年度6,391億円）、畜産物販売の2,132億円（前年度1,853億円）である。その他の売上高の主なものは、倉庫料、賃貸収入、燃料等である。

総売上高に占める飼料製造・販売等の割合は47.3%（前年度49.6%）であるが、これを階層別にみると、30億円未満の4階層及び100～200億円未満層は20ないし30%台である（100～200億円層は、6企業中3企業が大手食品総合企業のため、飼料製造・販売等の占める割合が低い）のに対し、30億円以上の各層は60%を超えており、最も高いのは30～50億円未満層の94%で、これは12企業中7企業が受託専門企業を含む配合飼料専門企業のためである。（図1-1、表1-1、2）

図1-1 企業の総売上高と部門別割合

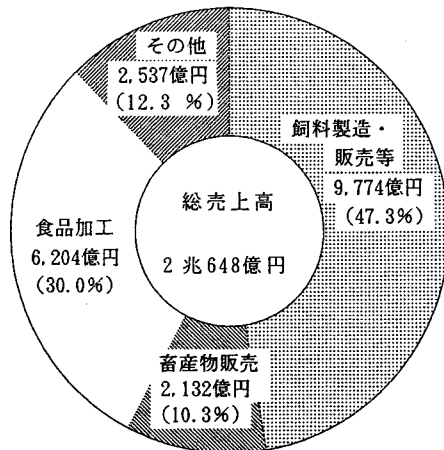


表1-2 飼料部門総資産額規模別、経営指標（1企業当たり）

(単位：百万円)

総資産額 (億円)	5億円未満	5～10	10～15	15～30	30～50	50～100	100～200	200億円以上	計又は平均
企業数	23.2 20	11.5 10	14.9 13	5.7 5	13.8 12	14.9 13	6.9 6	9.1 8	100.0 87
7. 営業損益 ()	㊦ 25 ㊦(6)	㊦ 11 ㊦(12)	㊦ 31 ㊦(23)	㊦ 110 ㊦(36)	㊦ 92 ㊦(89)	㊦ 283 ㊦(118)	㊦ 3,150 ㊦(245)	㊦ 1,087 ㊦(852)	㊦ 403 ㊦(138)
4. 経常損益 ()	㊦ 23 ㊦(9)	㊦ △7 ㊦(3)	㊦ 50 ㊦(26)	㊦ 174 ㊦(25)	㊦ 69 ㊦(67)	㊦ 297 ㊦(150)	㊦ 3,370 ㊦(269)	㊦ 1,179 ㊦(926)	㊦ 417 ㊦(143)
9. 当期純損益 ()	㊦ 19 ㊦(8)	㊦ 7 ㊦(3)	㊦ 40 ㊦(20)	㊦ 13 ㊦(4)	㊦ 29 ㊦(29)	㊦ △150 ㊦(△3)	㊦ 817 ㊦(3)	㊦ 45 ㊦(58)	㊦ 54 ㊦(14)
1. 資本金 ()	㊦ 73 ㊦(30)	㊦ 255 ㊦(72)	㊦ 863 ㊦(102)	㊦ 585 ㊦(153)	㊦ 382 ㊦(366)	㊦ 1,616 ㊦(711)	㊦ 9,537 ㊦(1,151)	㊦ 4,481 ㊦(3,387)	㊦ 1,572 ㊦(587)
1. 純資産額 ()	㊦ 170 ㊦(76)	㊦ 963 ㊦(171)	㊦ 2,810 ㊦(441)	㊦ 981 ㊦(281)	㊦ 907 ㊦(859)	㊦ 6,118 ㊦(2,229)	㊦ 44,755 ㊦(5,197)	㊦ 12,923 ㊦(10,097)	㊦ 5,941 ㊦(1,858)
1. 総資産額 ()	㊦ 598 ㊦(191)	㊦ 3,880 ㊦(677)	㊦ 6,907 ㊦(1,223)	㊦ 11,049 ㊦(2,124)	㊦ 4,279 ㊦(3,912)	㊦ 14,422 ㊦(6,642)	㊦ 100,062 ㊦(14,456)	㊦ 39,969 ㊦(30,594)	㊦ 15,572 ㊦(5,769)
売上高 (a + b + c + d)	1,758	4,251	9,344	9,589	9,151	26,436	134,756	69,457	23,733
飼料製造・販売等 (対売上高のa)	606 (34.5)	1,313 (30.9)	2,156 (23.1)	2,079 (21.7)	8,640 (94.4)	16,670 (63.1)	28,859 (21.4)	52,524 (75.6)	11,235 (47.3)
飼料製造・販売	473	1,113	2,042	1,852	8,339	16,179	28,498	51,312	10,900
受託加工費	133	200	114	227	301	491	361	1,213	335
畜産物販売 b	606	367	232	1,094	476	478	11,712	13,345	2,451
食品加工 c	—	943	6,029	1,316	11	6,295	71,890	1,586	7,131
その他 d	546	1,628	927	5,100	24	2,993	22,295	2,002	2,916
配・混合飼料生産量 (トン)	e 11,294	28,289	54,626	56,164	223,969	414,426	612,948	1,366,512	277,985
従業員数 f 人	23	67	85	135	68	241	1,025	434	189
うち飼料部門 従業員数 g 人	13	17	22	20	63	117	169	307	75

(注) 1 総資産額の階層別の額は、各企業毎に調査結果に記載された総資産額に、(飼料製造・販売等+売上高)の比率を乗じて得た額で区分した。
 2 「企業数」の上段は、「計」を100%とした場合の構成比である。
 3 従業員数及び飼料部門従業員数は、臨時、下請け従業員数を除く人数である。
 4 マル数字は回答企業数である。

(2) 従業員数

有効回答87企業における平成10年度末の配合飼料製造企業の総従業員数は16,475人（前年度16,506人）である。このうち飼料部門は6,543人（前年度6,282人）で総従業員数の約40%を占めている。（表1-1）

これを1企業当たりで見ると、平均総従業員数は189人、うち飼料部門が75人である。飼料部門従業員が100人を超える企業は飼料部門総資産額50億円以上層の27企業（31%）となっている。（図1-2、表1-2）

飼料部門従業員1人当たりの飼料生産量は、平均3,696トンであるが、平均値を超えているのは200億円以上の層である。

飼料部門従業員1人当たりの飼料販売高は、平均が1億4,900万円であるが、平均値を超えているのは100億円以上の層である。（図1-3、表1-1）

図1-2 1企業当たりの従業員数

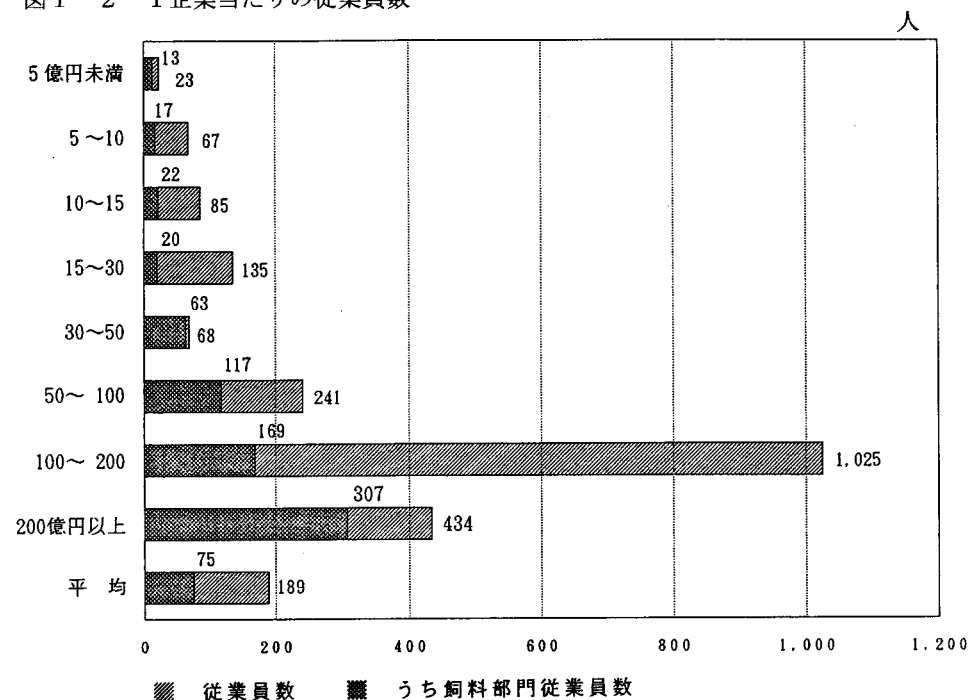
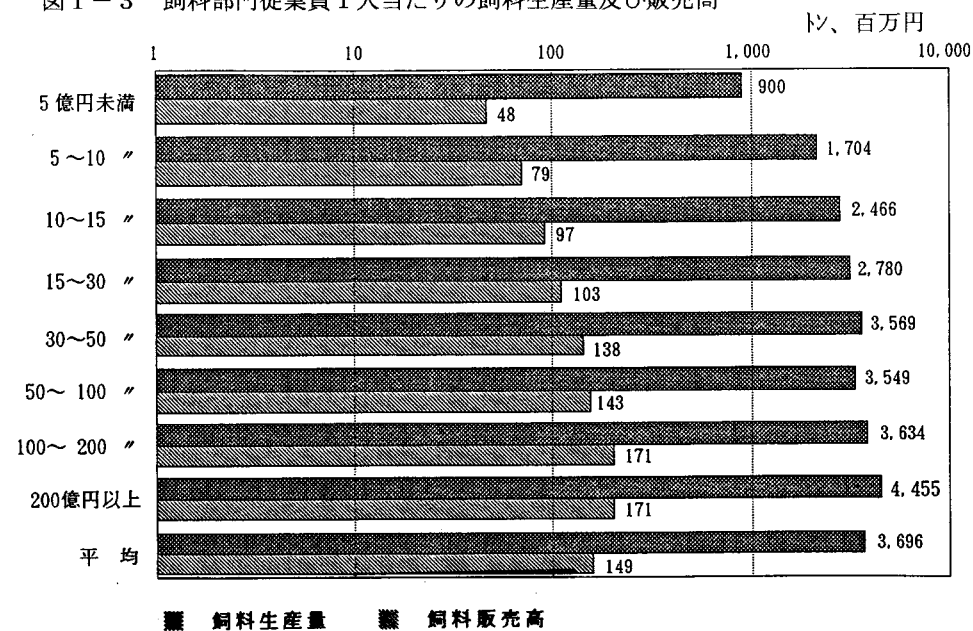


図1-3 飼料部門従業員1人当たりの飼料生産量及び販売高



2 配合飼料製造工場調査

(1) 配合飼料製造工場の生産体制

ア 生産能力

回答のあった150工場（前年度152工場）の月産能力*は178万9千トンで、1工場当たり1万2千トンとなっている。月産能力階層別にみると、12～18千トン未満層が40工場（26.7%）で最も多く、以下8～12千トン未満層の35工場（23.3%）、5～8千トン未満層の26工場（17.3%）、5千トン未満層の24工場（16%）の順となっている。（図2-1、表2-1、2）

*月産能力＝配合機の1時間当たりの配合能力（系列数×バッチ当たりトン数×60分÷1回3分）×8時間×22日

図2-1 月産能力別工場数及び配合飼料生産量

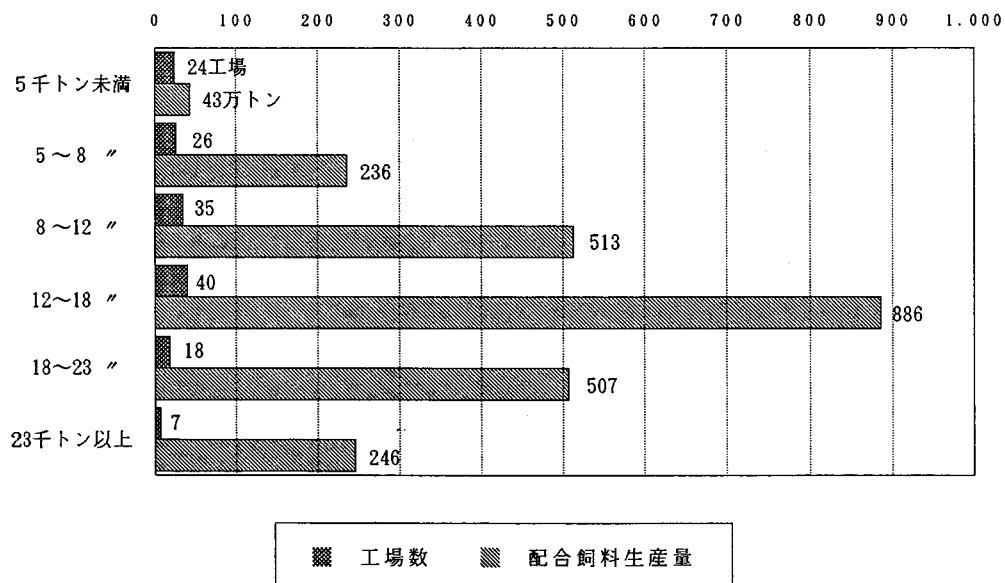


表2-1 工場生産能力別、生産体制及び生産状況（総数）

		計	5,000	5,000～	8,000～	12,000～	18,000～	23,000
			トン未満	8,000"	12,000"	18,000"	23,000"	トン以上
工場数		150	24	26	35	40	18	7
月産生産能力 a	トン	1,788,655	61,612	176,276	355,956	573,889	369,242	251,680
月平均実配合能力 b	トン	2,074,371	39,362	193,630	430,934	747,710	447,044	215,691
操業率 e/(a×12)	%	113.2	57.7	111.4	120.1	128.7	114.4	81.3
年間平均操業日数	日	39,372	6,359	6,797	8,983	10,593	4,801	1,839
1日当たり平均操業時間	時間	1,905	196	310	446	569	272	112
飼料部門従業員数 c1	人	3,993	253	488	863	1,400	713	276
うち生産部門 c2	人	2,722	148	337	554	959	523	201
飼料部門の臨時下請従業員数 d1	人	1,484	17	294	346	413	319	95
うち生産部門の臨時下請従業員数 d2	人	1,341	17	271	304	380	276	93
配・混合飼料自社生産量	トン	18,506,810	350,818	1,938,001	3,820,244	6,536,480	3,763,962	2,097,305
配・混合飼料受託生産量	トン	5,793,944	75,443	417,999	1,309,773	2,326,962	1,304,530	359,237
計 e	トン	24,300,754	426,261	2,356,000	5,130,017	8,863,442	5,068,492	2,456,542
自社分製造銘柄数		10,140	455	1,405	2,199	3,304	1,904	873
受託分製造銘柄数		3,521	82	531	846	1,186	648	228
計		13,661	537	1,936	3,045	4,490	2,552	1,101
飼料生産部門従業員1人当たり配混合飼料生産量 e(c2+d2)	トン	5,981	2,583	3,875	5,979	6,619	6,344	8,356

イ 工場操業率

工場操業率*は、平均113.2%であるが、5千トン未満層では57.7%と低く、2万3千トン以上層も81.3%と低いが、他の階層はいずれも100%を超えている。

(図2-2、表2-1、2)

*工場操業率=配・混合飼料年間生産量÷(月産能力×12カ月)

図2-2 月産能力別平均操業率

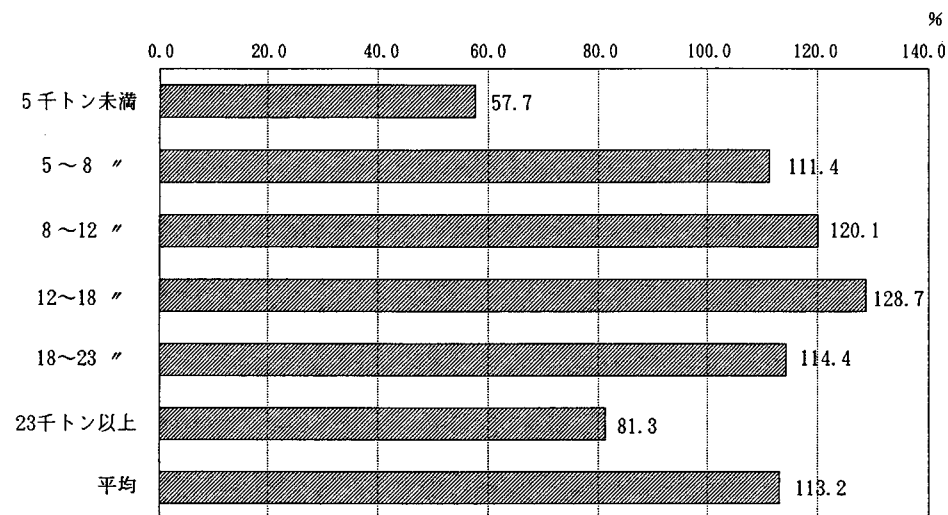


表2-2 工場生産能力別、生産体制及び生産状況(1工場当たり)

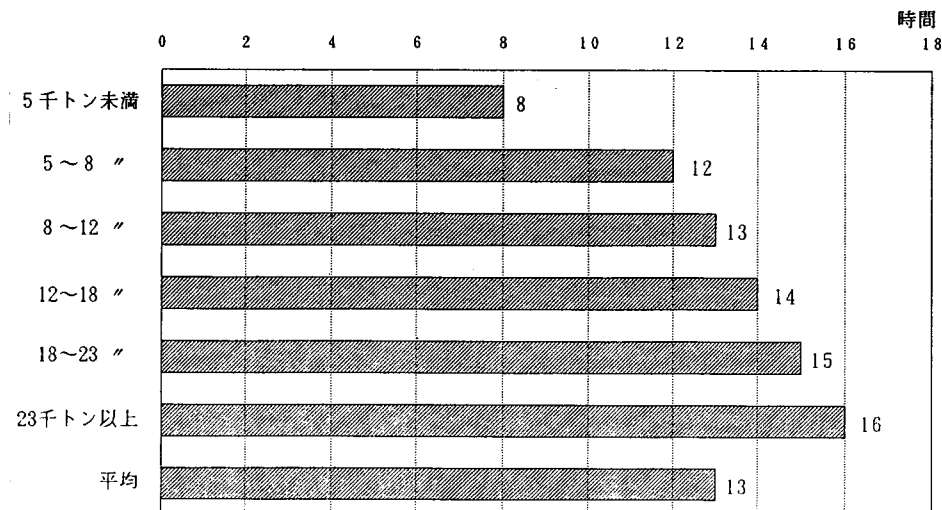
	計	5,000 トン未満	5,000～ 8,000〃	8,000～ 12,000〃	12,000～ 18,000〃	18,000～ 23,000〃	23,000 トン以上	
工場数	150	24	26	35	40	18	7	
月産生産能力 a	トン	11,924	2,567	6,780	10,170	14,347	20,513	35,954
月平均実配合能力 b	トン	13,829	1,640	7,447	12,312	18,693	24,836	30,813
操業率 e/(a×12)	%	113.2	57.7	111.4	120.1	128.7	114.4	81.3
年間平均操業日数	日	262	265	261	257	265	267	263
1日当たり平均操業時間	時間	13	8	12	13	14	15	16
飼料部門従業員数 c1	人	27	11	19	25	35	40	39
うち生産部門 c2	人	18	6	13	16	24	29	29
飼料部門の臨時 下請従業員数 d1	人	10	1	11	10	10	18	14
うち生産部門の臨時 下請従業員数 d2	人	9	1	10	9	10	15	13
配・混合飼料自社生産量	トン	123,379	14,617	74,539	109,150	163,412	209,109	299,615
配・混合飼料受託生産量	トン	38,626	3,143	16,077	37,422	58,174	72,474	51,320
計 e	トン	162,005	17,760	90,616	146,571	221,586	281,583	350,935
自社分製造銘柄数		68	19	54	63	83	106	125
受託分製造銘柄数		23	3	20	24	30	36	33
計		91	22	74	87	113	142	158

ウ 年間操業日数及び1日当たり操業時間

平均年間操業日数は262日で、月産能力に関係なく257～267日と狭い範囲に分布している。(表2-2)

1日当たり平均操業時間は13時間である。これを月産能力別にみると、5千トン未満層は8時間であるが、規模が大きくなるに従い増加し、2万3千トン以上層は16時間となっている。(図2-3、表2-2)

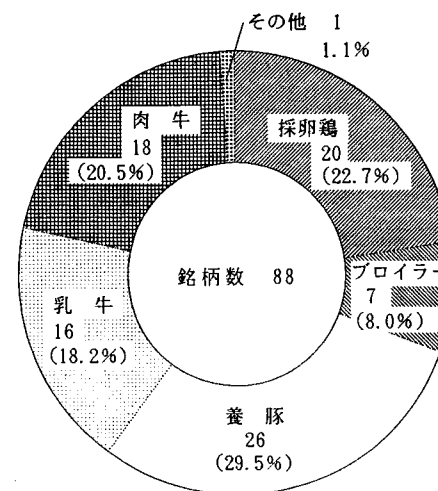
図2-3 月産能力別1日当たり平均操業時間



(2) 配合飼料製造銘柄数

有効回答149工場の1工場当たり家畜用配合飼料の月平均製造銘柄数は88(前年度83)で、畜種別にみると、養豚26(29.5%)、採卵鶏20(22.7%)、肉牛18(20.5%)、乳牛16(18.2%)、ブロイラー7(8.0%)となっている。(図2-4)

図2-4 1工場当たり畜種別製造銘柄数



3 自家配原料用飼料製造事業者調査

(1) 経営指標

ア 資本金規模別事業者数

有効回答52事業者の1事業者当たり平均資本金は3,600万円となっており、資本金規模別にみると3億円超はなく、5,000万円未満の企業が71%を占めている。

(表3-1)

資本金規模別事業者数

区分	事業者数	割合(%)
10百万円未満	6	11.5
10～20 "	14	26.9
20～30 "	8	15.4
30～50 "	9	17.3
50～100 "	12	23.1
100～300 "	3	5.8
計	52	100.0

表3-1 資本金規模別経営指標(総数)

(単位:百万円)

資本金別(百万円)	10百万円未満	10～20 "	20～30 "	30～50 "	50～100 "	100～300 "	300万円以上	計又は平均	備考
事業者数	6	14	8	9	12	3	-	52	
7 営業損益	④ 37 ④(▲1)	⑩ 157 ⑩(▲51)	⑧ ▲17 ⑧(▲36)	⑦ 634 ⑦(▲328)	⑩ 429 ⑩(▲125)	② 132 ②(▲31)	-	④ 1,372 ④(▲498)	
イ 経常損益	④ 32 ④(▲11)	⑬ 2 ⑬(▲7)	⑧ ▲14 ⑧(▲25)	⑨ 64 ⑨(▲20)	⑫ 755 ⑫(▲135)	② 125 ②(▲27)	-	⑫ 964 ⑫(▲161)	
ウ 当期純損益	④ 18 ④(▲5)	⑬ ▲72 ⑬(▲42)	⑧ 15 ⑧(▲7)	⑦ 3 ⑦(▲1)	⑫ 449 ⑫(▲67)	② 47 ②(▲11)	-	⑫ 460 ⑫(▲47)	
エ 資本金	⑥ 24 ⑤(▲16)	⑩ 154 ⑩(▲82)	⑧ 177 ⑧(▲106)	⑨ 344 ⑨(▲208)	⑫ 815 ⑫(▲302)	③ 375 ③(▲154)	-	⑫ 1,889 ⑫(▲868)	
イ 純資産額	⑥ 367 ⑥(▲252)	⑬ 2,604 ⑬(▲827)	⑧ 1,377 ⑧(▲620)	⑨ 1,974 ⑨(▲1,291)	⑫ 8,041 ⑫(▲1,277)	② 1,997 ②(▲438)	-	⑫ 16,360 ⑫(▲4,705)	
カ 総資産額	⑥ 9,365 ⑥(▲1,576)	⑬ 13,296 ⑬(▲3,763)	⑧ 5,520 ⑧(▲2,662)	⑨ 5,873 ⑨(▲2,990)	⑫ 31,523 ⑫(▲5,954)	② 5,617 ②(▲1,308)	-	⑫ 71,194 ⑫(▲18,253)	
売上高 A (a+b+c+d)	13,881	12,436	8,652	9,208	42,144	7,703	-	94,024	
営業 飼料製造・販売 a	3,599	5,125	4,308	5,021	7,654	2,188	-	27,895	
内 単体飼料とうもろこし	1,589	1,200	1,352	2,027	3,269	842	-	10,279	
単体飼料大麦	1,409	2,238	1,941	2,711	2,065	945	-	11,309	
魚粉等混合飼料	357	45	-	218	30	-	-	650	
その他混合飼料	244	1,642	1,015	65	2,290	401	-	5,657	
製粉 b	-	1,166	1,418	-	8,323	3,349	-	14,256	
精麦 c	283	2,268	1,033	2,121	3,105	-	-	8,810	
その他 d	9,999	3,877	1,893	2,066	23,062	2,166	-	43,063	
飼料生産量 e	138,428	172,156	151,758	194,293	302,550	85,484	-	1,044,669	
従業員数 f 人	89	254	124	165	571	162	-	1,365	
飼料部門従業員数 g 人	60	96	48	82	130	20	-	436	
飼料部門従業員1人当たり 飼料販売高(a/g)	60	53	90	61	59	109	-	64	
飼料部門従業員1人当たり 飼料生産量(e/g)	2,307	1,793	3,162	2,369	2,327	4,274	-	2,396	
従業員1人当たり 売上高(A/f)	156	49	70	56	74	48	-	69	

(注) 1 各欄の上段数値は、集計実事業者数であり、マル数字は回答事業者数である。
 2 飼料生産量は、4種類の飼料生産量の合計である。
 3 従業員数及び飼料部門従業員数は、臨時、下請け従業員数を除く。

イ 売上高

有効回答52事業者の総売上高は940億円で、うち飼料製造販売は279億円（29.7%）である。また、飼料製造販売以外は製粉143億円（15.1%）、精麦88億円（9.4%）、その他431億円（45.8%）となっている。

その他の売上高の主なものは、加工賃収入、米穀、副産物、倉庫保管料、食品販売等である。

また、1事業者当たりの総売上高は18億800万円で飼料部門が5億3,700万円（29.7%）となっている。（図3-1、表3-1、2）

図3-1 自家配原料用飼料製造事業者の総売上高と部門別割合

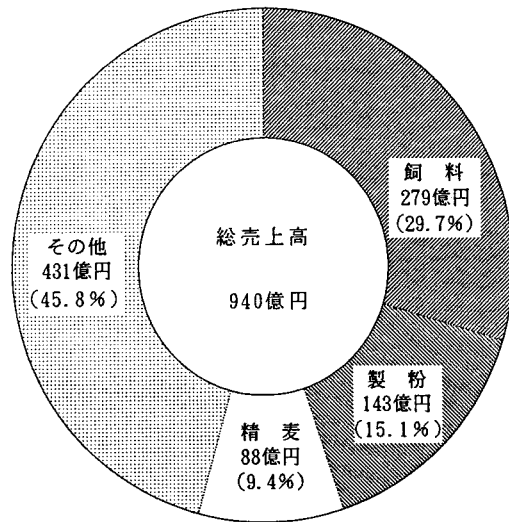


表3-2 資本金規模別経営指標（1事業者当たり）

（単位：百万円）

資本金別 (百万円)	10百万円未満	10～20	20～30	30～50	50～100	100～300	300百万円以上	計又は平均	備考
事業者数	6	14	8	9	12	3	-	52	
7. 営業損益	(▲9)	(16)	(▲25)	(91)	(43)	(66)	-	(33)	(12)
4. 経常損益	(8)	(0)	(▲2)	(7)	(63)	(63)	-	(20)	(3)
9. 当期純損益	(5)	(▲6)	(2)	(0)	(37)	(24)	-	(10)	(1)
1. 資本金	(4)	(11)	(22)	(38)	(68)	(125)	-	(36)	(17)
1. 純資産額	(61)	(200)	(172)	(219)	(731)	(999)	-	(334)	(96)
1. 総資産額	1,561	1,023	690	653	2,627	2,809	-	1,424	(365)
売上高 A (a+b+c+d)	2,314	888	1,082	1,023	3,512	2,568	-	1,808	
飼料製造・販売 a	600	366	539	557	638	730	-	537	
内 単体飼料とうもろこし	265	86	169	225	272	281	-	198	
単体飼料大麦	235	160	243	301	172	315	-	217	
魚粉等混合飼料	60	3	-	24	3	-	-	13	
その他混合飼料	40	117	127	7	191	134	-	109	
製粉 b	-	83	177	-	693	1,116	-	274	
精麦 c	47	162	129	236	259	-	-	169	
その他 d	1,667	277	237	230	1,922	722	-	828	
飼料生産量 e	23,071	12,297	18,970	21,588	25,213	28,495	-	20,090	
従業員数 f 人	15	18	16	18	48	54	-	26	
飼料部門従業員数 g 人	10	7	6	9	11	7	-	8	

(注) 1 各欄の上段数値は、集計実事業者数である
 2 飼料生産量は、4種類の飼料生産量の合計である。
 3 従業員数及び飼料部門従業員数は、臨時、下請け従業員数を除く。